

第24回日本成人先天性心疾患学会学術集会

会期:2023年1月13—15日(金・土・日)

場所:愛媛県県民文化会館(現地開催)(愛媛県松山市道後町)HP:<https://procomu.jp/jsachd2023/index.html>

シンポジウム 6 (日時:1月14日(土) 17:10-18:40(90分))

Fontan のデバイス治療 心内へのアクセス困難な不整脈治療

座長:庄田 守男(東京女子医科大学 循環器内科)

鈴木 嗣敏(大阪市立総合医療センター 小児不整脈科)

コメンテーター:立野 滋(千葉市立海浜病院 小児科 / 成人先天性心疾患診療部)

演者: Keynote lecture: 成人先天性疾患におけるステレオタクシスの可能性

岡嶋 克則(加古川中央市民病院 循環器内科) (17:15-17:30)

① Fontan 術後患者に対する多様なデバイス治療の方法

西井 伸洋(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 先端循環器治療学講座) (17:30-17:40)

② 心内アクセス困難症例へのデバイス植込みでは心臓外科、不整脈医、先天性心疾患医の集学的なアプローチが重要である

小島 敏弥(東京大学医学部附属病院 循環器内科) (17:40-17:50)

③ Fontan 術後ペースメーカーの設定を考える

宮崎 文(静岡県立総合病院移行医療部成人先天性心疾患科) (17:50-18:00)

④ Fontan 手術後および心房スイッチ手術後の肺静脈心房内上室頻拍のアブレーション

豊原 啓子(東京女子医科大学循環器小児・成人先天性心疾患科) (18:00-18:10)

⑤ Fontan変換術におけるペーシングデバイスの使用状況

竹内 大二 1(東京女子医科大学循環器小児・成人先天性心疾患科) (18:10-18:20)

総合討論: (18:20-18:40)